

# このまちで ともに働く



「社会福祉法人じりつ」では、障がいのある人たちが地域の中で自分らしく安心して暮らせるよう、さまざまなサポートをしています。今回は、MINT、アバンティ、ふれんだむ、3つの事業所の取り組みと、そこで活動する皆さんの様子を紹介합니다。



▲出来上がったお弁当を配達しに行くMINTの皆さん。約50食分を歩きや自転車で配達します。



▲朝9時、それぞれが役割をはたしながらお弁当づくりが始まります。11時には完成し、温かいうちに配達されます。

## お弁当をまちに届ける MINT

お昼が近くなると、東武動物公園駅の周辺では歩きや自転車でお弁当を配達している人たちの姿を見かけます。MINT(ミント)の調理部門で、お弁当を作っている皆さんです。

お弁当作りの仕事は、朝9時から始まります。1人ひとりが調理、配膳、注文の仕分けなどそれぞれの持ち場で力を発揮して、毎日50食ほどを作っています。

MINTのお弁当事業は、平成25年からスタートしました。今では東武動物公園駅周辺の個人宅や、会社など50軒近くに配達して回ります。

メンバーの1人は、配達してお弁当を渡す時に、どんなメニューがあったら嬉しいかたずねるそうです。「みんなで献立を考える時の参考になります」と話します。顔なじみになった常連さんとの会話も弾みます。

お弁当を作って配達するだけでなく、地域の人との交流も大切にしているMINTの皆さん。顔の見える関係を築いています。常連の岡田さんは「人の温かさとお弁当の温かさ両方あって、いつもお話をするのを楽しみにしている」と話します。

一緒に働く人はもちろん、注文してくれる人、配達中に声をかけてくれる人、いろいろな人との関わりやつながりが、みんながいきいきと働き続ける原動力になっています。



▲長島さんは、平成25年のミント立ち上げ当初から活動しています。現在は、自分も障がい者としての経験を元にメンバーのサポートをしながらお弁当作りに参加しています。



▲6年前から週に3回ほどミントのお弁当を注文している常連の岡田さん。受け取り時に交わす話も楽しんでいます。



▲ほぼ毎日注文をしている杉戸サイクルの井草さん。「毎回違うメニューで栄養バランスも良く助かる」と、お昼に届く温かいお弁当を楽しんでいます。

## まちに出て働く **アバンティ**

「じりつ」が運営するもう一つの事業所が「アバンティ」です。町にある不動産屋や飲食店など7か所での職場実習を用意し、メンバーたちが社会に出て働くためのサポートをしています。1つの事業所で、継続して3か月の実習を繰り返しながら就職を目指します。

不動産屋での職場実習では、2人1組でアパートの管理を行います。ゴミの分別や外回りの掃き掃除、共用部分の拭き掃除など一つひとつの作業をていねいに行います。職場実習を受け入れる事業所も、その働きぶりを評価しています。

3か月のアパート管理実習を終えた北郷さんは、「暑い日は大変だけど、黙々と作業して目に見えてきれいになるのは嬉しい」と充実した実習期間を振り返ります。

ここで経験を積んだメンバーは、実際の仕事を通して社会とのつながりを実感し、8割以上が企業へ就職しています。



▲アパート管理の仕事をする北郷さん(写真右)。時間をかけて、ていねいに作業をします。

## まちで交流する **ふれんだむ**

MINTやアバンティの皆さんも拠点として地域活動を行うのが「ふれんだむ」です。生活の不安を解消する場所であるのと同時に、様々な活動プログラムを通して地域の一員としての自信をつける場にもなっています。

「ふれんだむ」では、毎週金曜日の午後1時からストリート清掃を行っています。この取り組みは、地域活動支援センターのプログラムの一つで、1人のメンバーからの提案で始まり20年間続いています。30分くらいかけて駅前の通りを歩きながらゴミを拾います。

活動中、道ゆく人から「ごくろうさま」と声をかけてもらえることもあります。毎週、この活動に参加している石川さんは、「少し恥ずかしいけど、見てもらえて嬉しい」とはにかみます。その笑顔がとても印象的でした。

社会福祉法人じりつの皆さんは、地域で必要とされる仕事を通して人とのつながりや、社会とのつながりを実感しています。地域の中で働く経験は、大きな自信となり生きがいにもつながっています。

お互いの違いを個性ととらえ、支え合いながら地域の一員としてこれからも活躍できるといいですね。



▲タバコの吸い殻を担当する石川さん(写真左下)。ゴミの種別ごとに担当に分かれて協力しながら作業します。

障がい福祉サービス事業所  
**MINT**

就労継続支援B型事業所です。その人に合わせた日中活動の場を提供しています。その人の個性や長所が活かせるよう、調理・喫茶・清掃など様々な仕事を行っています。

障がい福祉サービス事業所  
**アバンティ**

就労移行支援では本人にあった働き方を一緒に考え、就職までの道のりをサポートします。自立訓練では自分のペースを大切にしながら元気回復、生活改善、社会参加をサポートします。

## 社会福祉法人 **じりつ**

宮代町中央2-4-28田口ビル2階  
電話 0480-53-4571  
受付時間 火曜日～土曜日  
9:00～17:00  
(祝日、年末年始を除く)



社会福祉法人じりつが開催するキャンドルナイト



埼玉北障がい者  
生活支援センター・地域活動支援センター  
**ふれんだむ**

生活支援センターふれんだむは、障がいのあるご本人やご家族の1番最初の相談窓口です。

また、地域で実施している太極拳やスポーツ吹き矢に参加したり、コーラスなど外に出て様々な活動を行っています。

障がいの有無を超えて、感謝の気持ちを灯す行事として20年間続けられているイベントです。町の子どもたち、地域の人たちが描いた約3千個の紙コップキャンドルが進修館四季の丘を照ります。